

FUKUYAMA

# 市議会だより



## 12月定例会 No.28

2009年(平成21年)2月1日

鎮座千二百年祭が行われた吉備津神社  
(国指定重要文化財：新市町)

新春のごあいさつ……………	2
可決した意見書……………	2
質問および答弁の要旨……	2～7
緊急経済・雇用対策本部を設置 ……	7
一般・特別会計決算を認定 ……	7
特別委員会の視察報告……………	8

# 平成20年12月定例会



平成20年第6回定例会は、12月3日から22日までの会期20日間で開かれました。表彰条例等の一部改正案や、総額約23億5000万円の一般会計補正予算案など48議案が提出され、意見書案1件とともに、いずれも原案どおり可決しました。また、請願5件のうち1件は不採択、残る4件は継続審査となりました。

この定例会では、各会派の議員など7人が議案や市政全般について質問しました。その概要は、次のとおりです。

## 可決した意見書

議員提案による次の意見書を可決し、福山市議会の意思として、その実現に向け、国会および関係機関に送付しました。

詳しい内容は、議会のホームページでご覧いただけます。

◆インターネット地図情報提供サービスにおける地域安全に関する意見書

## 新春のごあいさつ



議長  
藏本 久

皆さまには、お健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

福山市は現在、4年制大学の開学準備や方向性が決まった福山駅前広場整備、東桜町地区市街地再開発事業の支援など50万都市にふさわしい都市基盤整備に取り組んでいるところです。

特に、世界同時不況の中にあつて福山市は、昨年暮れに緊急経済・雇用対策本部を立ち上げ、非正規労働者の雇用や住宅対策、中小企業者の融資制度の拡充など、市民生活の安心につながる施策を緊急的・重点的に講じているところです。

市議会としては、今後も積極的に議会活動を展開し、市民の皆さまの願いを市政に反映してまいりますので、ご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。皆さまのご多幸を祈念いたしましてごあいさついたします。

## 質問および答弁(要旨)

本市を取り巻く経済・雇用状況は (明政会)

### 問

非正規労働者を中心にリストラが行われるなど深刻な雇用不安と景気減速が進行し、年末にかけて企業倒産の増加が懸念されるが、①現状と本市の融資制度の運用状況は。②雇用安定のための施策は。

### 答

①国は10月31日から、中小企業の資金繰りを支援する「緊急保証制度」を創設しており、認定事務を市が担っている。11月末ま

で284件を認定し、付随する相談件数も796件となっている。また、本市の融資制度の運用状況は、新規融資が10月末で603件、融資金額は29億4000万円余、対前年同月比それぞれ126.4%、126.3%である。とりわけ20年6月に創設した「経営環境変化対応特別資金」は、融資51件、融資金額は3億9000万円余の活用となっている。②若年者などの求職者や、不安定就労者を対象にした個別職業相談や各種就労支援セミナーなどを実施している。

### ◆関連質問

- ・ 経済対策について (公明党)
- ・ 新年度に向けた景気・経済対策は (市民連合)
- ・ 景気低迷が本市財政に与える影響は (新政クラブ)

派遣社員の「雇い止め」について (日本共産党)

### 問

今、世界的金融経済危機の影響が広がり、市民の雇用と暮らしを守る対策が、経済と政治の焦点の課題となっている。シャープ福山工場の派遣労働者

の「雇止め」問題など、企業の社会的責任を果たすことが必要であるが、市としての対応を強く求める。



市に設けられた緊急経済・雇用相談窓口

**答** 世界的な景気の後退を受け、経済・雇用情勢は急速に悪化しており、派遣労働者の雇用環境は厳しく、将来への不安も大きくなっている。安心して働くことの出来る雇用政策は、国において仕組みづくりを早急に行う必要があると考えている。

◇関連質問  
障がい者の就労支援と雇用確保策を  
(市民連合)

**神辺地区まちづくり事業について**  
(明政会)

**問** 21年度の事業計画決定を目標に進める考えを受け、一部の地権者が推進役として、実現に向けた自発的な動きが出てきている。この盛り上がりを広げることが、住民合意形成を図り、事業の早期実現につながる近道である。そのためにも、本市の強力な支援が必要不可欠と考ええるが。

**答** 事業推進には、地域の盛り上がりや協力が不可欠であり、今後も行政として事業内容の勉強会や個別相談会などを積極的に開催し、関係者の意識の醸成に努めるとともに、地元推進者と連携して川南地区のまちづくりに取り組んでいく。

**競馬事業の今後の展望は**  
(市民連合)

**問** 競馬事業の収支状況を見た時、レジャーの多様化や景気動向などを背景に、経営状況は引き続き厳しい。今後の見通しと、中長期的な展望は。

**答** 発売収入は1991年度を最高に減少し続けている。現下の厳しい社会経済状況から、2008年度上半期の発売収入の落ち込みは著しく、収支均衡した運営は非常事態に直面しており、3年ぶりに福山地方競馬健全化対策推進委員会を開催し、広く意見を伺っている。次回委員会は12月26日に予定されており、年内に提言いただきたい内容を踏まえ今後の事業の方向性を検討し、議会に諮っていきたい。

◇関連質問  
競馬事業について (公明党)

**災害時要援護者の避難支援は**  
(明政会)

**問** 災害時要援護者のリストの作成について、その内容、実施に向けたスケジュールと、市民への周知徹底は。

**答** 民生委員を通じて、市で作成する災害時要援護者リストに基づき、本人の同意を得て「避難支援プラン」を作成し、地域の自治会、自主防災組織などで共有する。スケジュールは、20年度中に個人情報保護審議会に諮り取り組む。

市民へは、広報ふくやま、ホームページ、出前講座などあらゆる機会を通じて周知する。

**国民健康保険事業について**  
(水曜会)

**問** 18歳以下の子どもに対しては、資格証明書を交付せず短期被保険者証に切り替えるとのことだが、この措置により、収納率に悪影響が出ることも危惧されるが、保険税滞納世帯の実情把握と、収納対策は。

**答** 見直しに際しては、子ども以外の、世帯の被保険者については、資格証明書を継続することとし、負担の公平性にも配慮した。今後も、国民事業の運営を取り巻く環境は、非常に厳しい状況が続くと考えており、保険税の収納率向上を最重要課題として、資格証明書交付世帯を中心とした滞納世帯に対するきめ細やかな実態調査を行うとともに、実効ある収納対策を実施していく。

◇関連質問  
資格証明書の発行を行わないこと  
(市民連合)

・すべての被保険者に保険証交付を  
(日本共産党)

**保育行政の今後の取り組みは (水曜会)**

**問** 保育所の公立と法人立の比率は、中核市の平均から見ても、当面1対1程度に編成する必要があると思うが、18年度から進めている保育所再整備計画の、現在の進捗状況と今後の取り組みは。

**答** 就学前児童数の減少や施設の老朽化をはじめ保育所が抱えている課題を解決し、良質な保育



法人に移管された保育所

サービスを安定的に提供するため、保育所再整備に取り組んでいる。18年度から10年間で10から15所の公立保育所を社会福祉法人に移管することとし、引き続き着実に取り組んでいく。これまで公立保育所5所を移管してきたが、いずれも保護者、地域と良好な関係で運営されている。

◇関連質問  
・現行の保育制度を守り拡充すること  
(日本共産党)

**DV防止対策の取り組みは (明政会)**

**問** 今回のDV防止法改正は、市町村にDV施策の実施に関する基本計画の策定と配偶者暴力相談支援センターの設置が努力義務とされているが、本市の取り組み状況と今後の予定は。

**答** 基本計画の策定は、被害者の保護にかかわる実施体制など検討すべき課題もあり、今後、他都市の状況も参考にし研究する。配偶者暴力相談支援センターの設置については、男女共同参画センターが実質的な機能を果たしている。

**太陽光発電補助について (公明党)**

**問** 温室効果ガス排出削減の中期目標に取り組んでいく中で、太陽光発電は大きな役割を担うものと思うが、本市は太陽光発電をどのように位置付けているのか。また、今後の普及については。



環境にやさしい太陽光発電

**答** 太陽光発電は、自然エネルギーの有効利用と、市民の環境保全に対する意識の高揚を図るため有効な施策と考える。今後の普及について、国は20年度、補助制度を復活したところであり、本市の補助制度との相乗効果により、導入が一層促進されると考えている。

◇関連質問  
・太陽光発電設置補助事業の現状と今後の取り組み(水曜会)  
・補助枠や補助額の拡大を検討すべきでは  
(市民連合)

**平和行政の推進と対話の役割について (公明党)**

**問** 市長は、これまででも平和行政の推進に取り組んでこられた。憎悪と暴力の連鎖を断ち、人々の心の中に創造的共生へと向かわせる「善の連帯の心」を醸成することこそ、平和創出の大いなる力と思考するが、平和行政推進の上から、「対話」の果たす役割についての考えは。

**答** 二度の世界大戦の反省から世界人権宣言が採択され60周年の節目の本年、21世紀が真に平和の世紀となるよう、武力に頼らず「対話」を軸にした平和外交により、戦争のない平和な世界の実現に向けた取り組みが図られることを念願する。今後とも、恒久平和の実現に向け「世界人権宣言」「平和非核都市福山宣言」の趣旨を踏まえ、平和行政の推進に努めていく。

※DV(ドメスティックバイオレンス): 夫や恋人など親密な関係にある、またはあった男性から女性に対する身体的・性的・経済的・心理的暴力。



◇関連質問  
 ・平和をめぐる情勢は、いまだ厳しい  
 (市民連合)

**市民病院の入院病床の増床を (市民連合)**

**問** がん患者の増加や多様化する医療需要に対応し、緩和ケア科をはじめとする病床の増床が、市民病院にとって喫緊の課題。どのように検討し、対応しているのか。



地域の中核病院として地域医療水準の向上に努めている市民病院

**答** 緩和ケア病床の増床については、地域がん診療連携拠点病院

として、喫緊の課題であり、当面現在の病床運用を見直す中で確保する。また、耳鼻科や眼科、泌尿器科などの市民病院への集約も着実に進んでおり、医師などのスタッフの充実とともに、患者数や手術件数も年々増加しており、現在の施設規模では不十分。今後、県など関係機関とも協議し、外来化学療法室や内視鏡室などの整備計画と併せ、100床程度の増床を検討する。

◇関連質問  
 ・地域医療体制の堅持について  
 (明政会)

**納港埋め立て架橋計画の再考を (日本共産党)**

**問** ①この事業で得られる利益と、観光で生み出される経済効果は。②通常2カ月の免許願書の審査が遅れている理由は。③埋め立て工事期間中の10年間で観光に与える経済への影響は。④埋め立て架橋計画の再考を求めよ。

**答** ①県の試算では、総便益は40年間で90億円。2007年の観

光消費額は、約109億円。②国から30数項目質問され、得られる利益と失う利益の比較、トンネル案と埋め立て架橋に至る経過、フェリー化、港湾整備などの具体的な説明の整理中。③工事期間10年間の観光事業効果については、数値化や検討はしていない。④早期実現に向け、今後も全力で取り組む。

◇関連質問  
 ・早期着工を図るべき  
 (市民連合)

**市営住宅の現状は (公明党)**

**問** ①市営住宅の管理戸数の本市と中核市の状況は。②募集状況で申し込み倍率と傾向は。③空き家のうち維持補修が必要な戸数と、今後の維持補修計画は。④随時募集住宅がより円滑に活用されるような対策や、利便性向上の取り組みは。

**答** ①20年4月1日現在で3229戸。中核市の中では、本市の全世帯数に占める市営住宅管理戸数の割合は、平均をやや下回っている。②倍率は8.9倍で、団地

別では、立地条件や建築年により偏りがある。③維持補修が必要な空き家は、約170戸。今後は、市住宅政策実施計画に基づき計画的に空き家補修を実施する。④随時募集住宅については、広報紙などで周知を図り、外壁改修などが必要な住宅は、住環境整備に取り組み入居者の確保に努める。

**下水道事業について (水曜会)**

**問** 生活排水の処理は、環境面や文化的生活を営むためにも早急な改善が求められているが、市街化調整区域の効率的な污水处理施設についてどのように考えているか。

**答** 市街化区域外の污水处理は、国が示す「統一的な経済比較マニユアル」に基づきコスト比較を行い、集合処理方式の公共下水道などによる整備区域、個別処理方式の合併浄化槽による整備区域を定めている。長期的視点に立った費用対効果の分析を行い、地域特性を踏まえ整備手法を検討し、23年度までには、適正な污水处理計画の見直しをする。

※緩和ケア：がん治療の初期段階から行う、身体的・精神的な苦痛を和らげるための医療。



普通救命講習会の様子

◇関連質問

・下水道行政について(公明党)

普通救命講習修了者の拡大を (新政クラブ)

**問** 市内にAEDが普及しつつある現状から、より多くの市民が、救命措置ができるようになることを目指した取り組みが必要であると感ずるが、現在までの受講状況と、普通救命講習修了者の拡大に向けての考えは。

**答** 17年4月から20年11月末までの、普通救命講習受講者は2万

666人。市民、事業所および自

主防災組織などを対象として、定期講習会と要請に応じての随時講習会を実施している。今後とも、救命率の向上を図るため、幅広く受講を呼びかけていく。

◇関連質問

・AEDの普及について

(明政会)

児童生徒の暴力行為について (水曜会)

**問** 本市の児童生徒間および対教職員への暴力行為の対応策は。また、暴力行為を起した児童生徒の立ち直りについての取り組みは。

**答** 対応策としては、①反省文を書かせ自己反省をさせる②保護者に理解と協力を求める③具体的事例を使って児童生徒への指導を行う④こどもセンターや警察、医療機関などと連携することなどに取り組んでいる。また、暴力行為を起した児童生徒の立ち直りは、学校復帰後、担当保護司と学校との連携のもとで、落ち着いた学校生活を送れるよう指導に努め、一

定の改善を見ている。

◇関連質問

・福山市学校教育ビジョンの取り組み (明政会)

学校裏サイト対策とメディアリテラシー教育について (明政会)

**問** ①子どもたちをインターネット被害から守るために行政ができることは何か。学校、保護者、さらに地域の大人たちのインターネットの管理体制が必要では。②また、子どもたちにも、さまざまな情報を読み解き、判断する力や、情報発信能力を身につけさせるために、メディアリテラシー教育を取り入れていく必要があるのでは。

**答** ①本市の公立小中学校では、携帯電話の学校持参は原則禁止で、事情のある場合は保護者の申し出により許可、ただし学校にいる間は預かっている。教育委員会では学校裏サイトを定期的に検索し、不適切な書き込みはサイト管理者に削除を依頼している。②総合的な学習の時間や技術・家庭科、道徳の時間などで、情報機器の使い

方と情報モラルなどのメディアリテラシーについて指導するなどの取り組みを行う。



竹ヶ端運動公園弓道場の整備は (新政クラブ)

**問** 一昨年、他県において弓道にまつわる不慮の事故が多数発生している。これらの事故を本市の竹ヶ端運動公園弓道場に照らし合わせると、多くの危険性があり、トイレ、更衣室も男女兼用であるなどの課題がある。選手の育成・強化のためにも施設の充実が課題だが、安全対策も含めた施設整備の考えは。

※AED(自動体外式除細動器)：突然の心停止に際し、電気ショックを与えて心臓を再び動かすための機器。  
※学校裏サイト：各学校が運営している公式サイトではなく、その学校の在校生や卒業生が仲間同士の情報交換などを目的として作っている、掲示板のサイトなど。



**福山市緊急経済・雇用対策本部を設置**

最終日の本会議において市長は、「福山市緊急経済・雇用対策本部」を設置したことを明らかにしました。

これは、米国の金融危機に端を発した百年に一度といわれる経済情勢に対応するため、市として、出来る限りの対応を行うとするものです。具体的には、緊急窓口の設置や融資支援、情報収集・提供、速やかな公共工事の発注、離職者への臨時雇用や住宅対策などです。

これらの施策については、12月議会において交わされた経済・雇用対策や中小企業支援策などの議論を反映されたものとなっています。

**請願の審議結果**

議会に提出された請願の審議結果をお知らせします。

◆所得税法第56条の廃止を求める要望について  
(不採択)

**3月定例会の開催予定**

2/26(木)	本会議(市長総体説明など)
3/4(水)	本会議(代表質疑)
5(木)	本会議(代表質疑)
6(金)	本会議(代表質疑)
9(月)	本会議(一般質問など)
10(火)	常任委員会 (総務、民生福祉、文教経済、建設水道)
11(水)	予算特別委員会
12(木)	予算特別委員会
13(金)	予算特別委員会
16(月)	予算特別委員会
17(火)	予算特別委員会
23(月)	議会運営委員会 本会議(委員長報告など)

- 本会議・委員会とも午前10時から開会の予定です。(ただし、3月23日の本会議は午後1時から)
- 詳しくは、議会事務局 ☎084-928-1136までお問い合わせください。

**答**

既存の社会体育施設については、利用者の安全確保や利便性向上を図るよう整備を進めている。弓道場についても課題があると認識しており、安全確保を第一に、社会体育施設全体の緊急度や利用実態などを勘案しながら、財源確保を図る中で順次整備に努めています。

◇関連質問

・福山市体育館の改築に向けた今後の方針を (市民連合)

**19年度一般会計・特別会計決算を認定**

11月10日から14日までの5日間にわたり、一般・特別会計決算特別委員会が開かれ、19年度の一般会計と特別会計(13会計)および福山・府中広域行政事務組合(2会計)の決算認定議案について、書類審査と質疑を行い、予算が効果的に執行されているかなどを審査しました。

その結果について、12月定例会の初日に委員長報告を行いました。

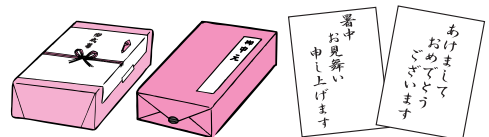
予算執行において、決算審査の内容を十分踏まえ、今後の行財政運営に反映させるよう要望意見を付けて、賛成多数ですべての決算議案を認定しました。

**市議会の虚礼廃止にご理解を!!**

政治家は、日頃からお世話になった人でもお歳暮やお中元を贈ることは禁止されています。

また、年賀状や暑中見舞いなどのあいさつ状を出すことも禁止されています。

皆さまのご理解をお願いします。



※メディアリテラシー：情報メディア(媒体)を主体的に読み解いて、必要な情報を引き出し、その真偽を見抜き、活用する能力。

### ◆行財政改革特別委員会(11月18・19日)

視察先／神奈川県小田原市・三重県四日市市  
小田原市の「市民満足度・重要度調査」、  
四日市市の「行政経営戦略プラン」について  
視察しました。

小田原市では、市民満足度の向上をめざして市内在住の18歳以上の3000人を対象に、市が今後どのような分野に重点的に取り組むべきかを5段階評価で尋ねるもので、満足度の低かった項目を『重点改善項目』として、新年度予算に反映されていました。



## 特別委員会の視察報告(概要)

### ◆都市整備特別委員会(11月17・18日)

視察先／岐阜県岐阜市・愛知県春日井市



岐阜市では、分譲マンションや商業施設に加え、高齢者向け賃貸住宅や公共機関・福祉医療などの業務施設を併設した駅直結の利便性を発揮する先進的超高層複合ビルの再開発を調査しました。春日井市では、既に市街化され、成熟した状態の駅前並びに周辺地区を、ホテルなどの商業施設と居住施設、医療施設を併設する都市機能の集積した交通拠点、地域サービス拠点として再開発されていました。両市とも、都市居住と拠点施設を中心に再開発へ取り組まれています。

### ◆競馬事業特別委員会(11月17・18日)

視察先／愛知県名古屋競馬組合  
千葉県船橋競馬場

名古屋競馬場は、17年から単年度収支で赤字から黒字へ転換しました。振興計画もさることながら、「構造改革特区」での取り組みが大きく、商店街などへ設置したコンビニ感覚の「ミニ場外発売所」が大きな成果を上げています。

船橋競馬場は、20年度から新たなリニューアル計画を策定し取り組み中で、業務の包括的民間委託や、積極的な経営姿勢への転換を行っています。内容について精査し、本市の施策へ反映していきます。



## 編集後記

昨年は、「百年に一度といわれる世界同時不況」が日本を襲撃し、今も市民生活に大きな影響を与えています。

本市も、「緊急経済・雇用対策本部」を立ち上げ、喫緊の課題である景気対策、雇用対策に、スピード感をもって対応しているところです。議員も市民の皆さまと同苦する中で、さまざまな変化にスピーディーに対応していかなければと痛感します。

牛歩の如くゆっくりかもしれませんが、着実に景気回復への歩みを進めてほしいものです。

この一年、本市の安寧と皆さまのご多幸を祈念いたします。(和田)



【ホームページアドレス】  
<http://www.city.fukuyama.hiroshima.jp/gikai/>

【メールアドレス】  
gikai-shomu@city.fukuyama.hiroshima.jp